

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20 (8)	新型コロナウイルス感染症の5類移行の後、ホームへの来訪者や外出の機会は徐々に戻りつつあるが、現在も入居者様への影響が残っている部分も多々ある。	新型コロナウイルス感染症が5類へ移行してから令和8年5月で3年目となる。引き続き感染症対策を行ったうえで入居者様の暮らしから制限等を排除するよう実践していきたい。	令和8年5月よりご利用者ご家族との外出、面会の制限を緩和、解除する旨のお知らせをする予定です。日常生活においてもスタッフ間で協議しより一層の制約のない生活を担保し自由で豊かな暮らしを提供していきたい。	3ヶ月
2	35 (13)	非常災害時のBCPの策定、年2回の消防避難訓練等非常時の対応は行っているが、夜間帯に特化した訓練が必要と思われる。	消防署や運営推進会議でも意見を聞き夜間帯に特化した避難訓練を行いたい。	ホーム管理者と防火管理者とで職員に現状の避難体制を再度説明し、より多くの職員参加を得て、夜間の避難訓練を行いご利用者並びに職員の安全を担保したい。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。